花つづ

令和６年４月１０日
富士宮市立西小学校
学校だより　４月号
全校児童　92 人

学校教育目標：こころざしをもち　自ら学び　行動する子
学校経営目標：主体性を育み　一人一人の笑顔が輝くウェルビーイングな学校づくり

＜身に付けたい資質・能力＞

主 体 性	①やり抜く力	②ふり返る力
協 働 性	③理由を付けて考える力	④分かりやすく伝え合う力
創 造 性	⑤学んだことを使う力	⑥探して選ぶ力

ホームページもぜひご覧ください。＜ホームページ　アドレス・QR コード＞
http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/06nishi/

４月５日には、新１年生１０人を迎えての入学式を無事に終えることができました。6年生と一緒に笑顔で入場する姿は、喜びにあふれていました。また、１年生に微笑み、優しく見守る6年生からは、リーダーとしての自覚と意欲を感じました。

今年度も**「一人一人の子供はかけがえのない存在である」**を教育活動の基本理念とし、教職員自らが「人権尊重」を体現し、日々の教育活動を推進してまいります。全校児童92人が学習や運動、親和的な自治的活動に主体的に取り組み、豊かで確かな育ちを実現できるように、こどもたちの思いに寄り添いながら教育活動を進めてまいります。

〈手をつないで入場する
１年生と６年生〉

「主体性を育み　一人一人の笑顔が輝くウェルビーイングな学校づくり」を進めます

学校経営目標を「主体性を育み　一人一人の笑顔が輝くウェルビーイングな学校づくり」としました。

今年度は、身に付けたい資質・能力「主体性・協働性・創造性」の**「主体性」**を育むことを重点に教育活動を進めます。学校教育目標に掲げる「こころざしをもち　自ら学び　行動する子」とは、主体性を身に付け、発揮しているこどもと捉え、主体性を育む中で協働性・創造性も身に付いていくと考えたからです。

こころざしをもつ子	「どんな自分になりたいか」「そのためにどんな力を身に付ける必要があるか」を明らかにして、学習や運動、行事等で**自分の目標をもち、粘り強く取り組んで目標達成を積み重ね、自信をもつ**こどもを育てる。
自ら学ぶ子	「分かるようになりたい」「できるようになりたい」という**思いをもち、資質・能力が身に付くようにやり抜く**こどもを育てる。
自ら行動する子	学んだことや身に付けたことを生かし、多様な人々と協力しながら、**よりよい自分、よりよい集団、よりよい学校を創っていく**こどもを育てる。

「一人一人の笑顔が輝くウェルビーイングな学校」となるには、学習と生活の場である学校や学級に、こどもが安心でき、自己存在感や充実感を感じられる「居場所」があることが大事です。また、主体的に取り組む協働的な活動を通して、他者から認められ、他者の役に立っているという「自己有用感」を全員が感じとれることも大事です。そのための授業づくりや集団づくり、絆づくりを進めます。「学習が楽しい」「学校生活が楽しい」と笑顔があふれるこどもたちの姿を見て、保護者や地域の皆様の笑顔も輝く、そのような誰にとってもウェルビーイングである学校づくりに全職員で取り組んでまいります。

よりよい教育は、学校だけで実現することはできません。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。　　＜校長　住吉　秀浩＞

ウェルビーイング（Well-being）とは
身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。また、多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。

※令和6年度のグランドデザイン等を学校ホームページに掲載しています。ぜひ御覧ください。